【１６】アプリケーションソフトのダウンロード

Tora-Net Portal の「ソフトウェアダウンロード」では、Microsoft 365 Apps サブスクリプション製品や TrendMicro のウイルス対策ソフト(Apex One)を入手することができます。在籍中に限り、本人が所有するノートパソコン等にインストールし、製品の許諾範囲内で使用してください。また、卒業や退学等により非在籍になった場合には、必ずアンインストールしてください。

１．アプリケーションの使用条件

Microsoft 365 Apps サブスクリプションとウイルス対策ソフトの使用条件は次の通りです。

<table>
<tr><td></td><td colspan="2">Microsoft 365 Apps サブスクリプション</td><td>ウイルス対策ソフト(Apex One)</td></tr>
<tr><td>利用資格</td><td colspan="2">在籍期間に限る（非正規生は除く）</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">インストール制限</td><td colspan="2">本人所有のデバイス　計 15 台</td><td rowspan="2">本人所有のデバイス・・・３台
(授業で使用するノートパソコン)</td></tr>
<tr><td>内訳</td><td>パソコン・・・・・5 台
タブレット・・・・5 台
スマートフォン・・5 台</td></tr>
</table>

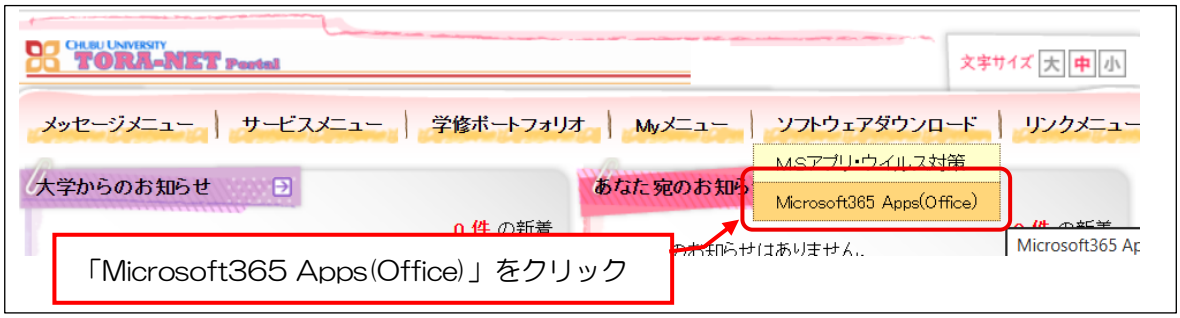
２．アプリケーションダウンロードライブラリ

Microsoft Office 製品を入手するために Microsoft 365 ポータルサイトへ移動したり、ウイルス対策ソフトなどのインストーラを入手することができます。

3．Microsoft 365 Apps の入手とインストール

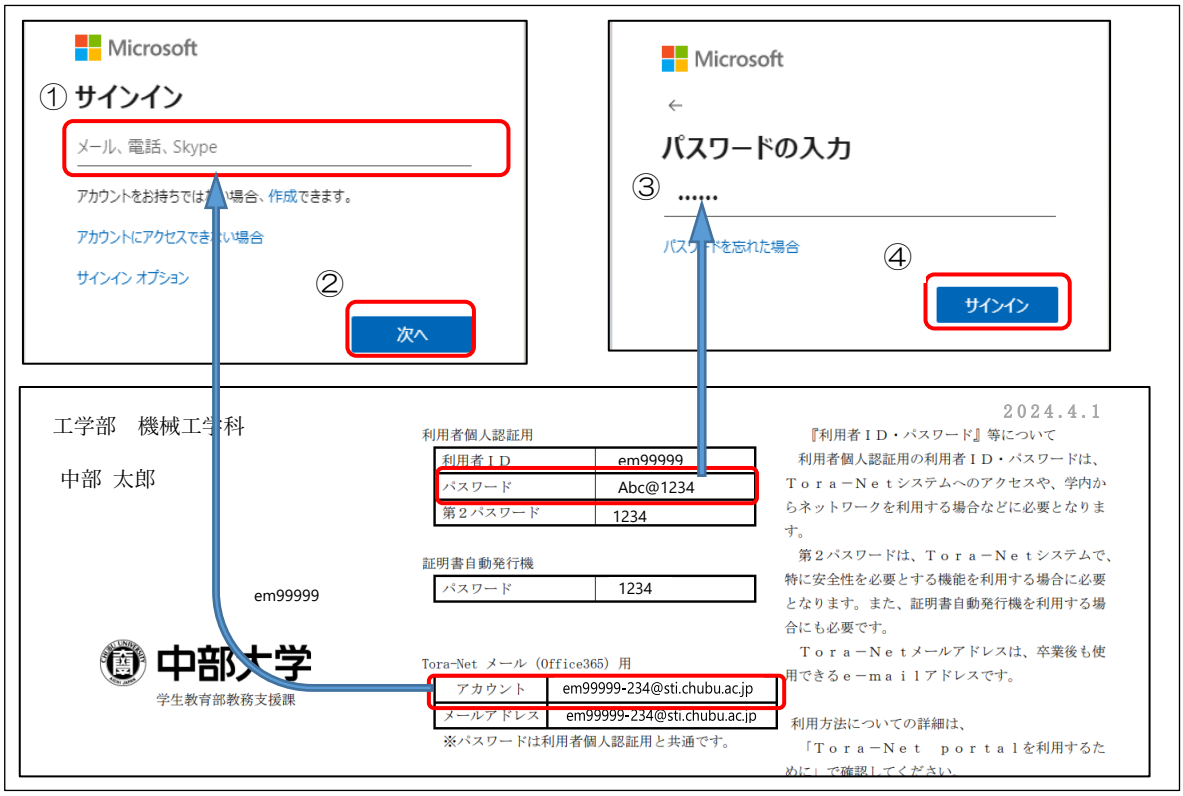
(1) Microsoft 365 Apps の入手

Tora-Net Portal にログインし、「ソフトウェアダウンロード」の「Microsoft365 Apps(Office)」メニューに移動します。



Microsoft 365 のサインイン用画面が表示されます。(自動的にサインインされる場合もあります)

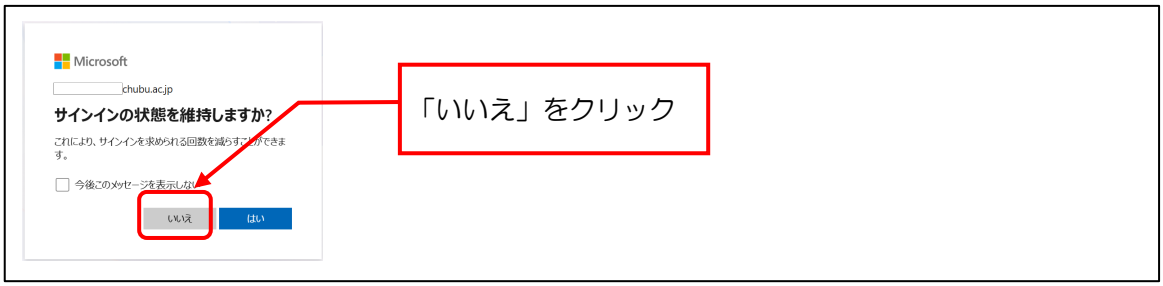
「Microsoft の複数アカウントが使われています」という画面が表示された場合は、「職場または学校アカウント」を選択してください。



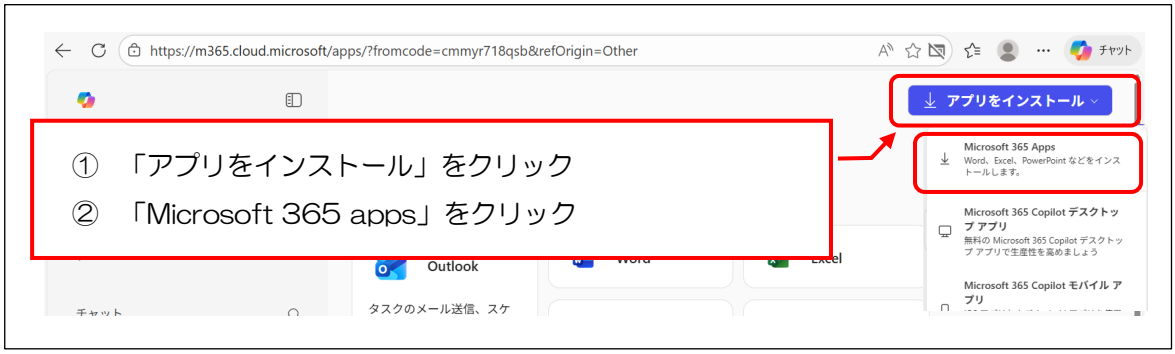
※ブラウザのアドレス欄に https://m365.cloud.microsoft/apps と入力しても、Microsoft365 のサインイン画面に移動することができます。

(2) Microsoft 365 Apps のインストール

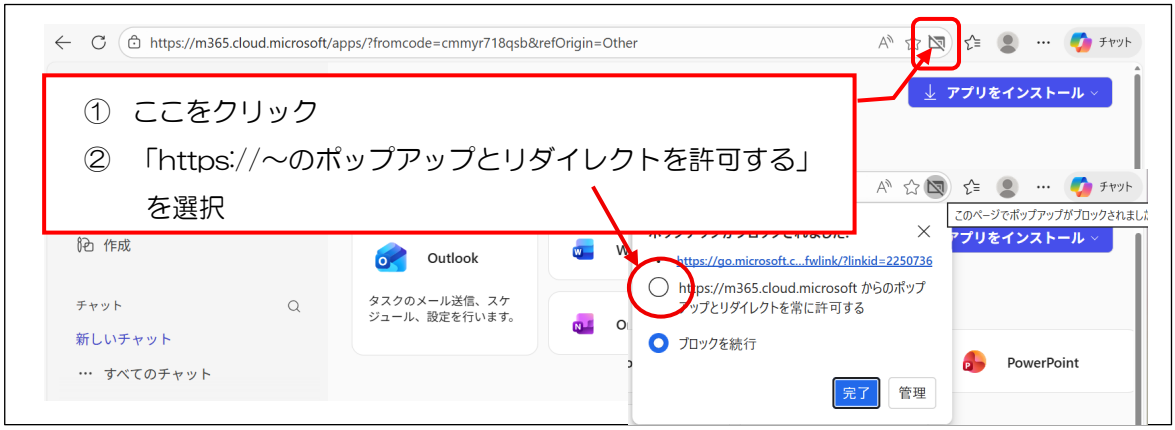
サインイン状態の維持を確認する画面が表示されます。



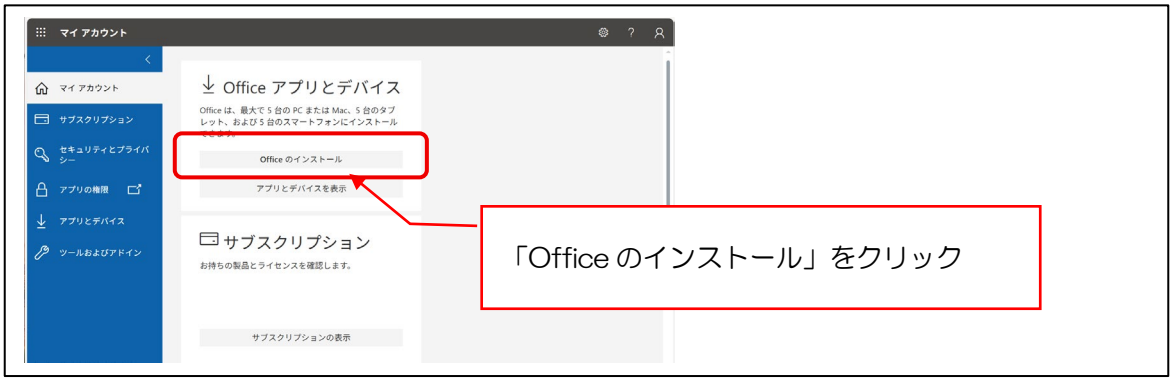
アプリをインストールする画面が表示されます。



ポップアップブロックが表示される場合、ポップアップとリダイレクトを許可してください。

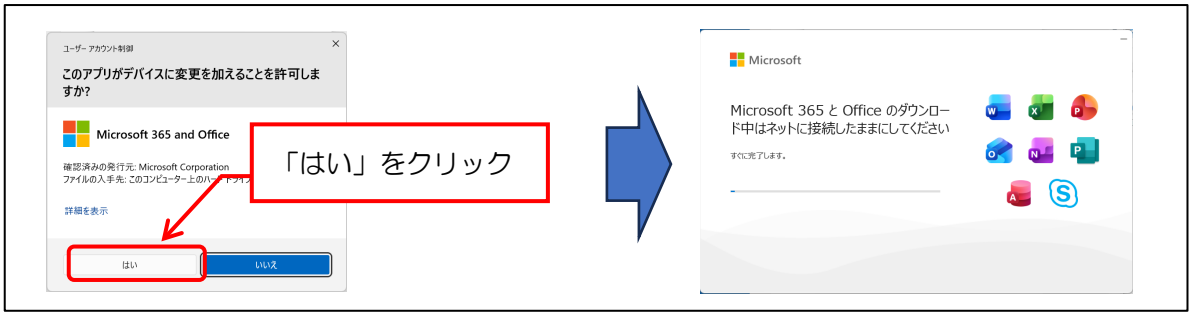


Office のインストール画面が表示されます。

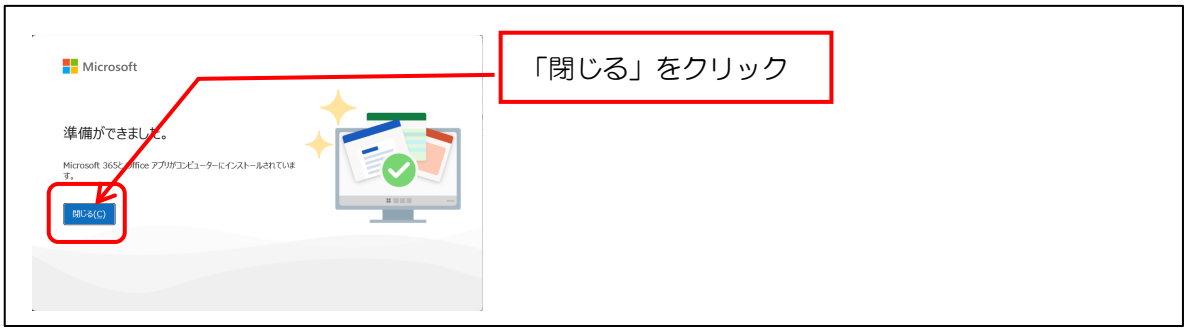


インストールには、約 30 分かかります。電源が切れないように注意し、ノートパソコンは必ず AC アダプターを接続してください。

ユーザーアカウント制御画面が表示されます。



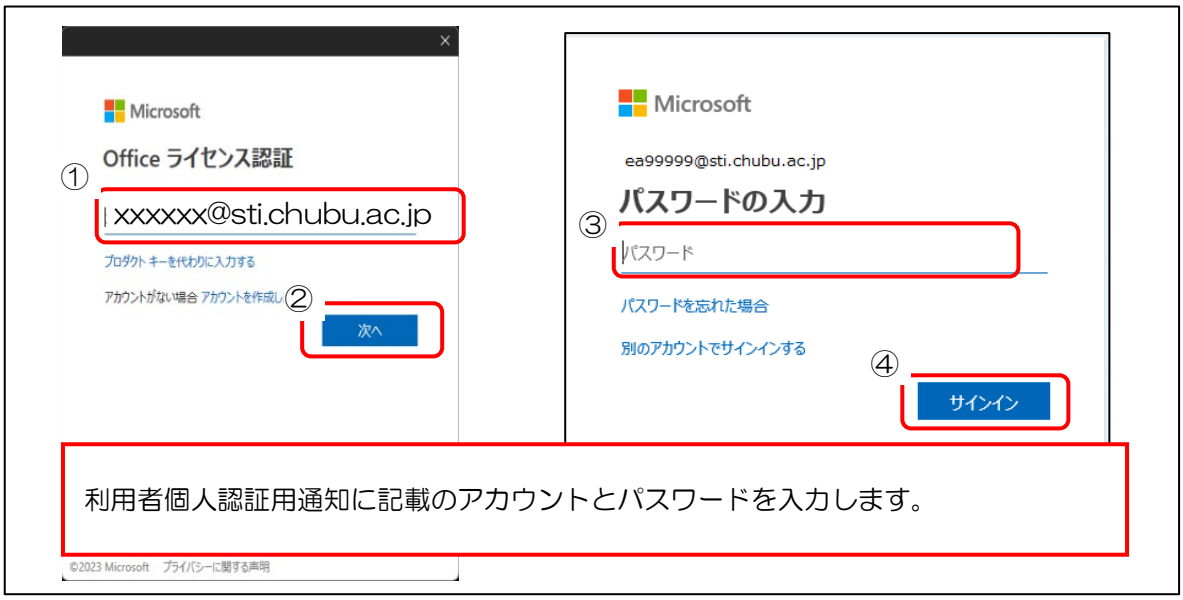
インストール完了後、案内画面が表示されます。



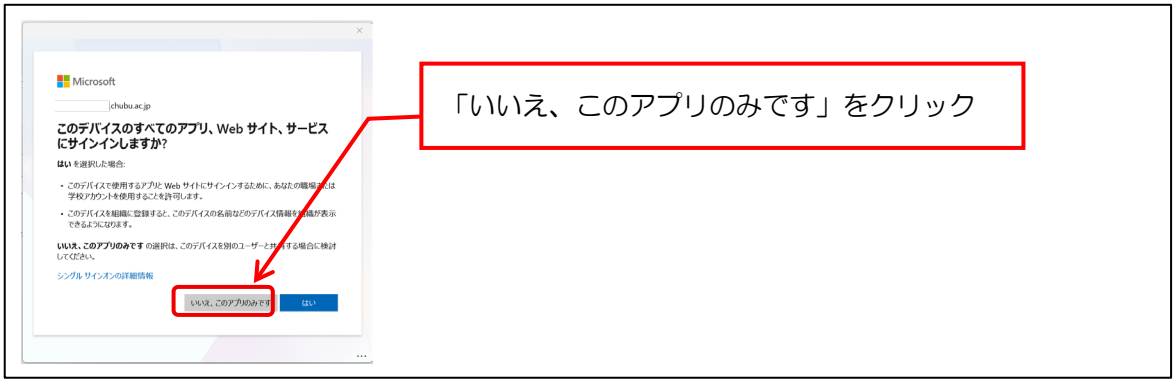
ブラウザを閉じます。

(3)　ライセンス認証

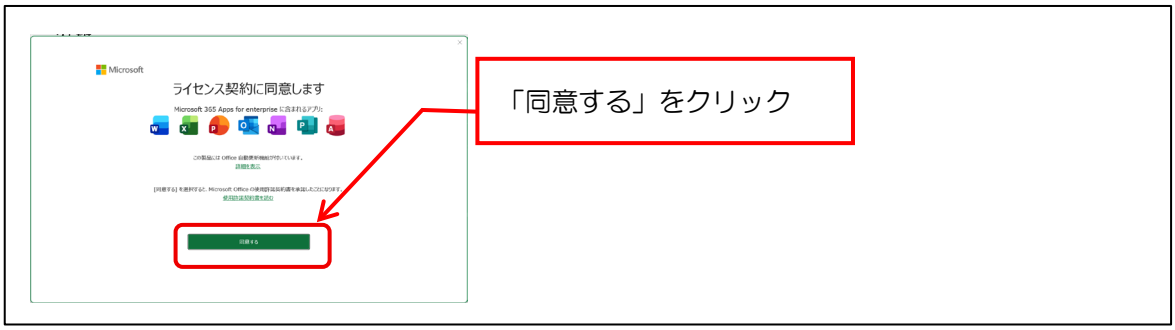
Microsoft 365 Apps サブスクリプションを使用する場合には、ライセンス認証が必要です。ここでは Excel を起動して説明します。



「このデバイスのすべてのアプリ、Web サイト、サービスにサインインしますか」メッセージが表示されます。

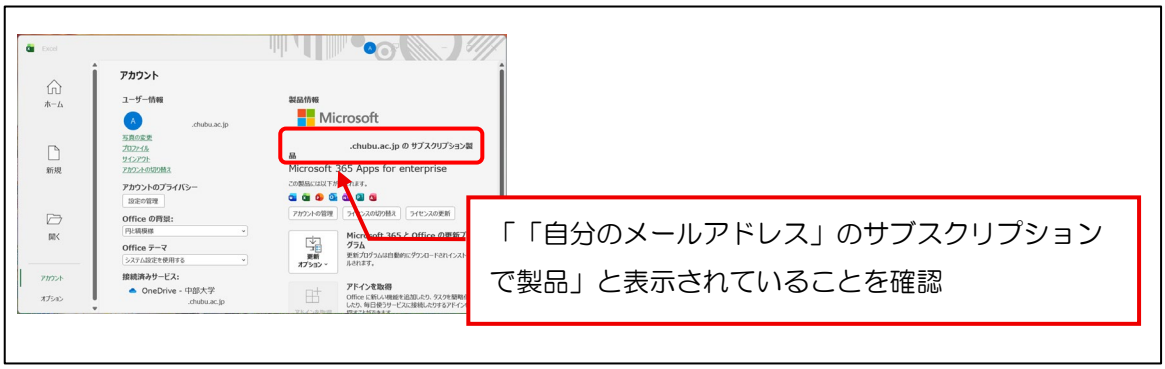


利用規約への同意画面が表示されます。



(4)　ライセンス確認

アプリ(Excel)を起動し、画面左下の「アカウント」をクリックします。



サインイン用アカウントやパスワードを変更した場合、または、インターネットに接続できない場合、ライセンス認証が失敗し、制限モード（閲覧専用）に移行することがあります。その場合は、インターネットに接続して、再度ライセンス認証を行ってください。

４．ウイルス対策ソフトのインストール

在学中は、本人が所有するノートパソコンに、ウイルス対策ソフト(Apex One)をインストールすることができます。

(1) 他のウイルス対策ソフトの確認と削除について

市販のノートパソコンには、体験版や評価版のウイルス対策ソフトがあらかじめインストールされている場合があります。

複数のウイルス対策ソフトを同時に使用すると、パソコンの設定に不具合やインターネットに接続できなくなるなど、重大なトラブルが発生する可能性があります。

Apex One を使用する場合は、パソコンに他のウイルス対策ソフトがインストールされていないか確認し、インストールされている場合はアンインストールしてから Apex One を導入してください。

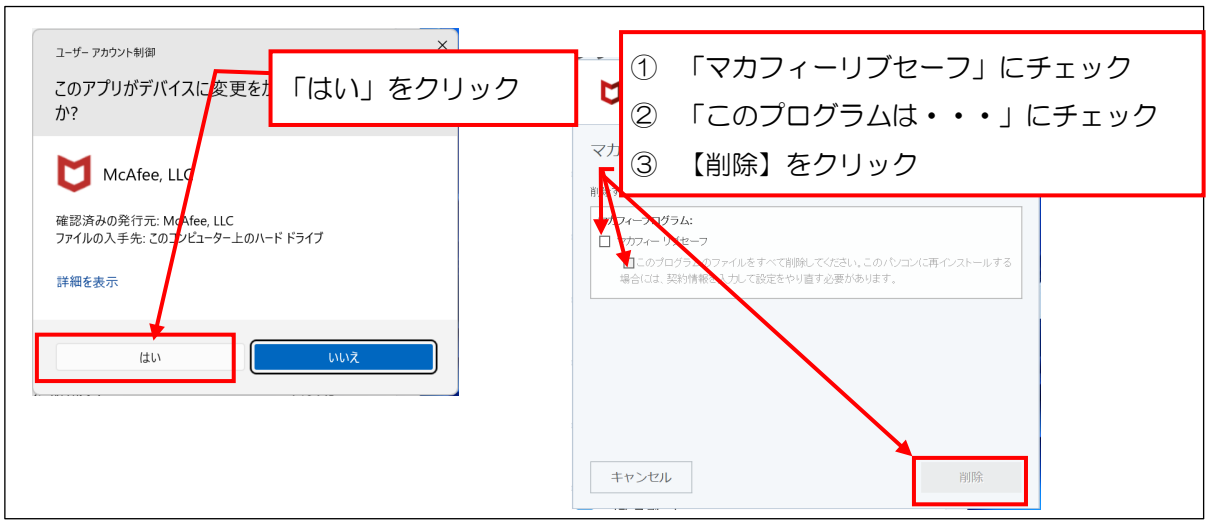
なお、既にインストールされているウイルス対策ソフトの有効期限が一年以上残っている場合は、現在のウイルス対策ソフトを継続してご利用ください。

Windows の「スタート」ボタンをクリックします。

Windows のスタートメニュー画面が表示されます。

マカフィーリブセーブ、ウイルスバスタークラウド版等がインストールされている場合は、注意が必要です。

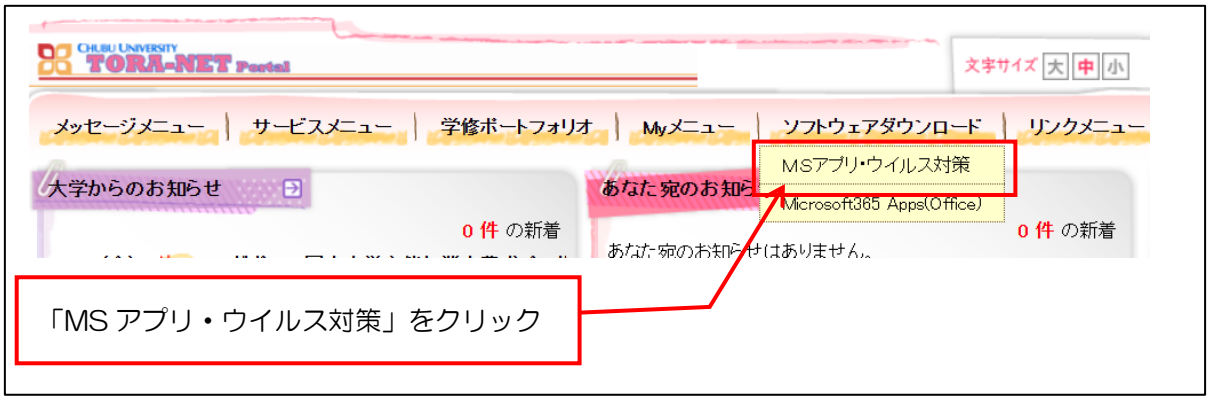
「ユーザー アカウント制御」画面が表示されます。



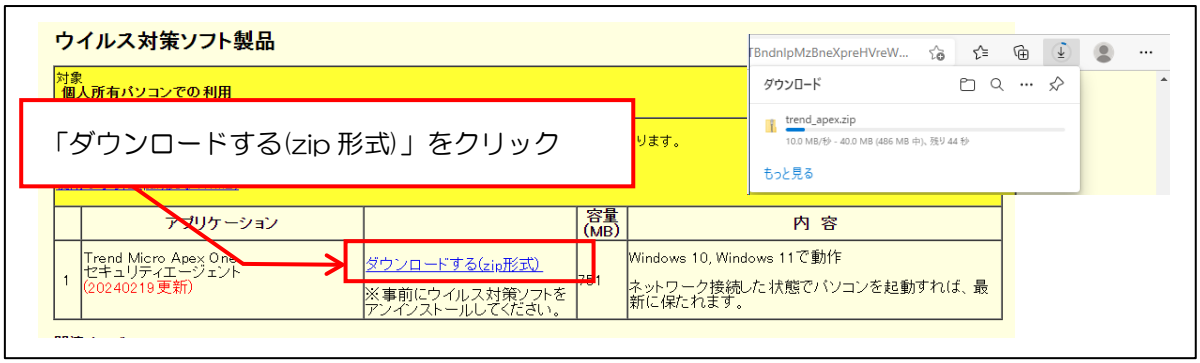
正常にアンインストールされたら、パソコンを再起動してください。

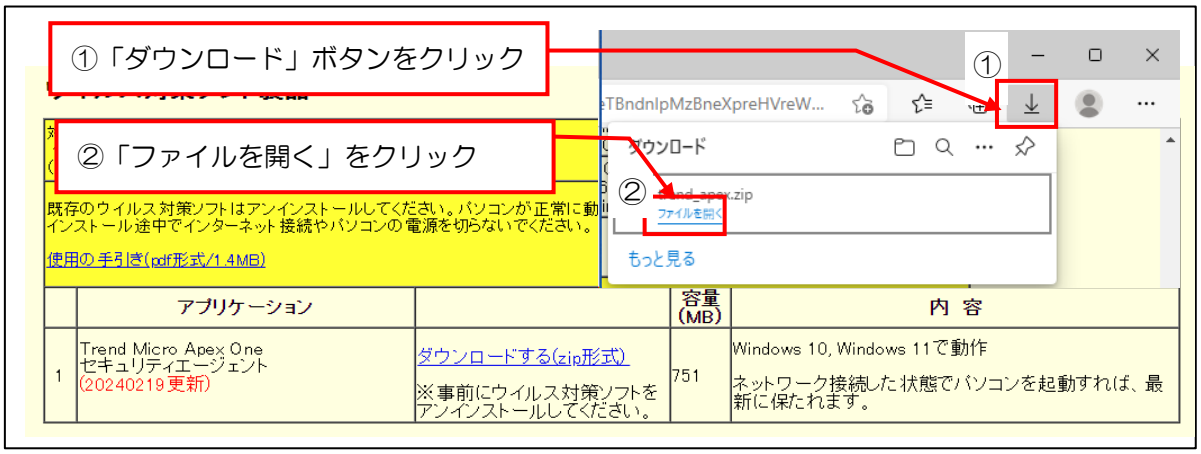
(2) Apex One のダウンロード

Tora-Net Portal にアクセスし、「ソフトウェアダウンロード」メニューにアクセスします。

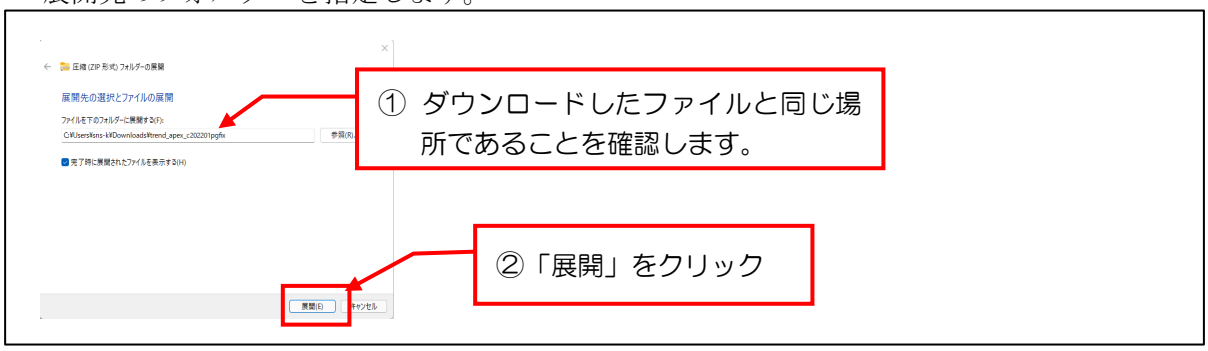


「アプリケーションダウンロードの利用の注意」の画面が表示されるので、内容を一読し、「はい」をクリックし、「アプリケーションダウンロードライブラリ」画面が表示されたら、Apex One をダウンロードします。

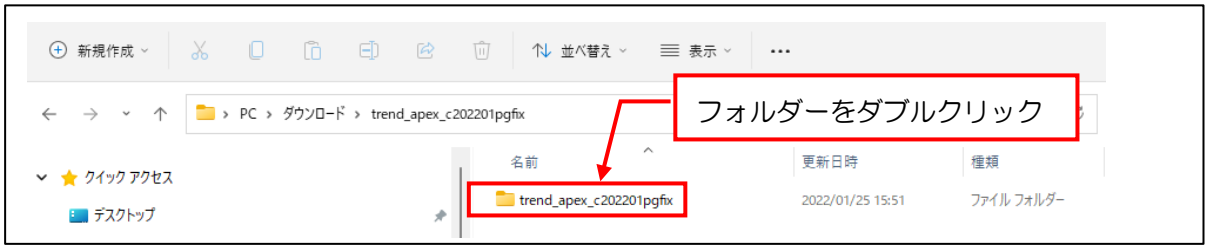




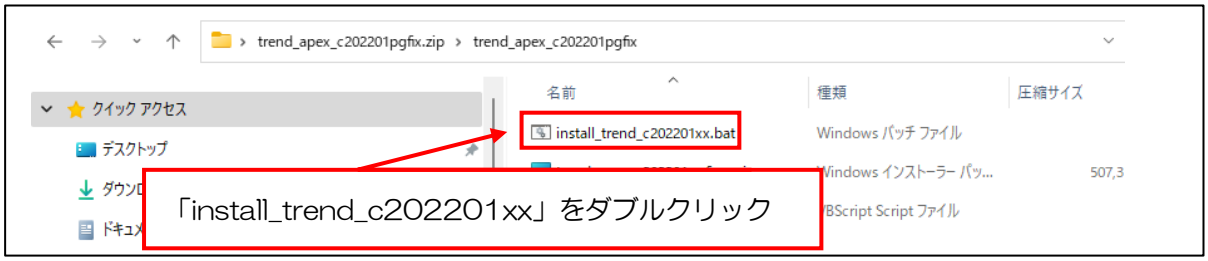
展開先のフォルダーを指定します。

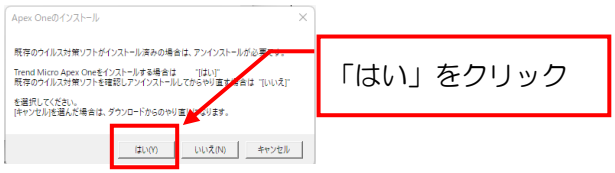


展開先のフォルダーに「trend_apex_c202201pgfix」フォルダーが作成されます。

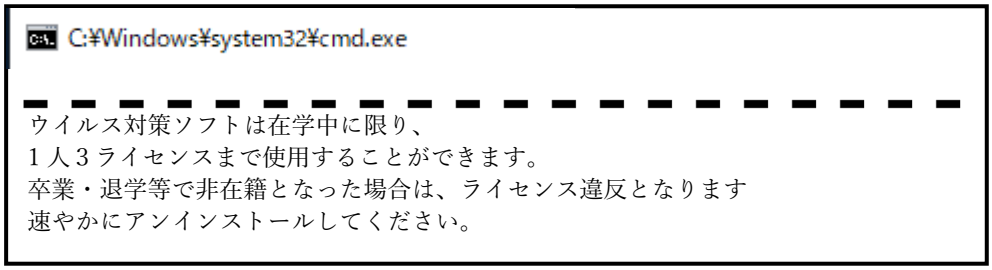


(3) Apex One のインストール

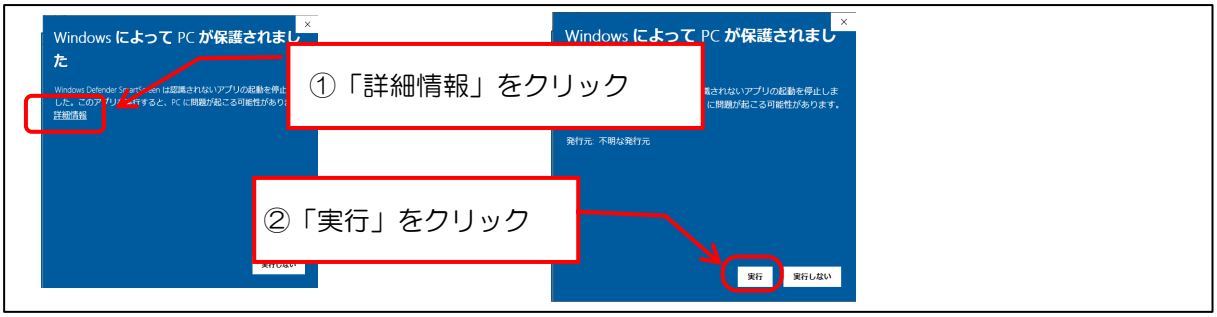




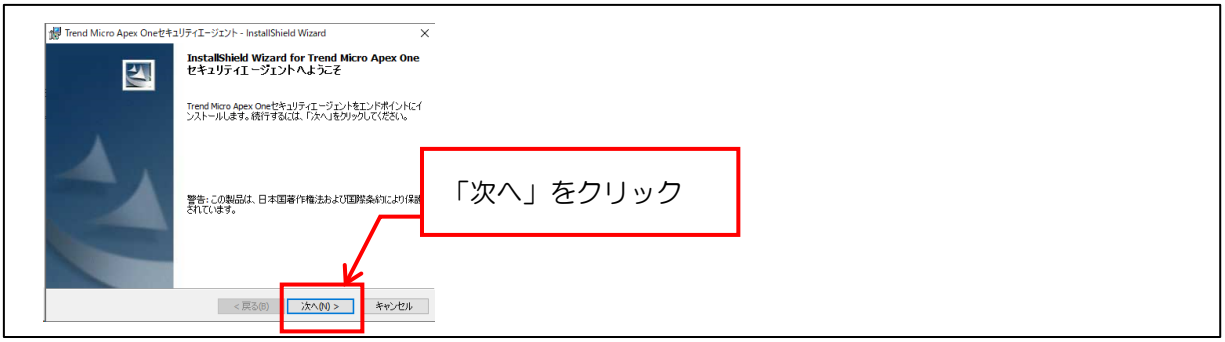
次のような注意事項が表示されます。



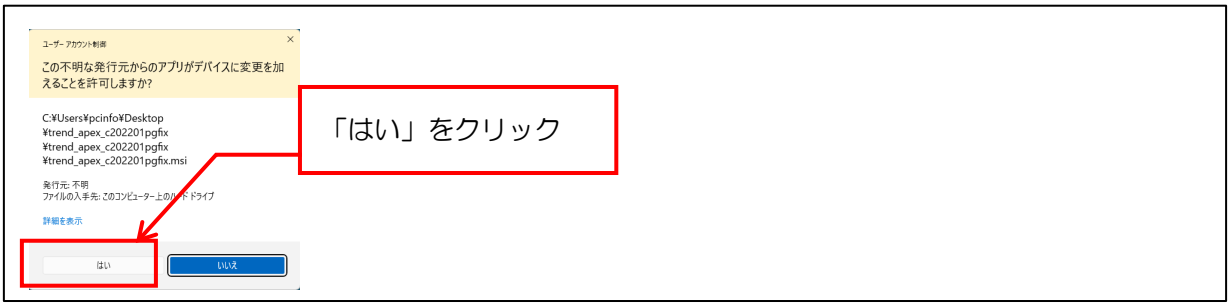
次のような SmartScreen 画面が表示されることがあります。



しばらくすると、インストール画面が表示されます。

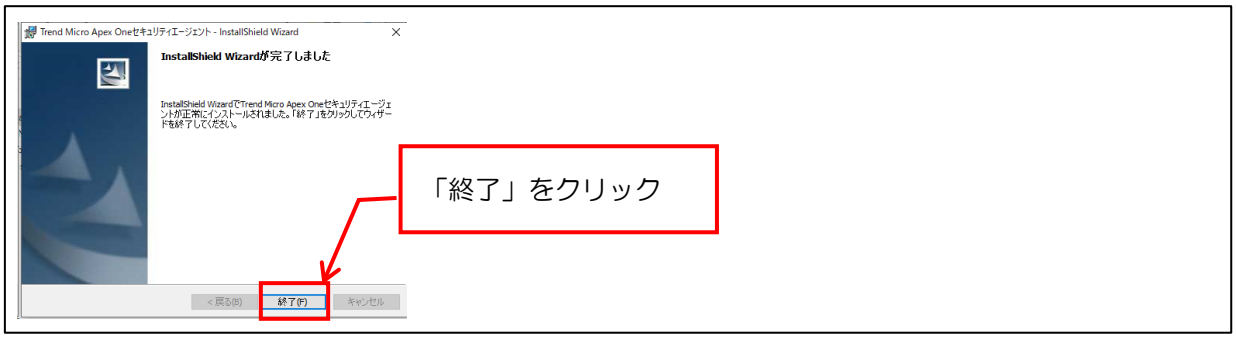


デバイスに変更を加えることを許可します。



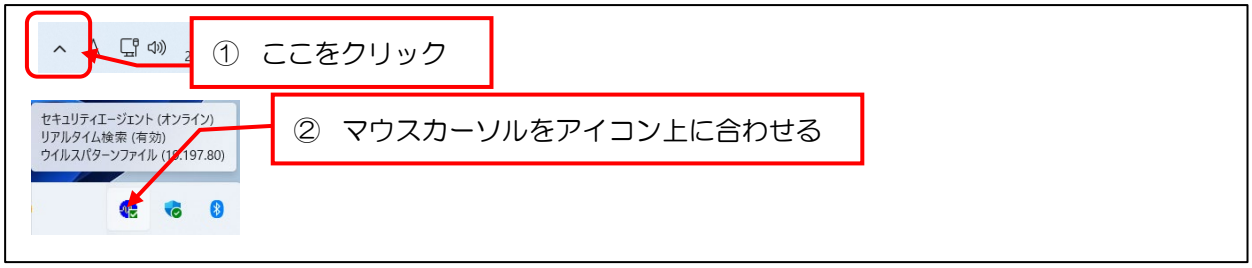
※「ユーザーアカウント制御」画面は複数回表示される場合があります。

インストールが完了すると次のような画面が表示されます。



インストールが完了したら、パソコンを再起動してください。

インストールが終了すると、画面右下のタスクトレイにセキュリティエージェントアイコンが追加され、しばらくすると、セキュリティエージェントアイコンが次のような状態になります。



インストールが終了すると、ダウンロードしたファイルと展開したフォルダーは削除されます。削除されていない場合には、これらのファイルやフォルダーの削除をお願いします。